

電子薬歴情報システム「とまと Ver.1.12」 接続インターフェースを追加 ～「SIPS」に対応～

日立ビジネスソリューション株式会社(横浜市中区桜木町、取締役社長 木村 伊九夫、資本金 35億6千万円)は、このたび、「SIPS※1」に対応した電子薬歴情報システム「とまと」の機能強化版(Ver.1.12)を、2009年3月2日より販売開始することを発表します。

当社では、2005年より、調剤薬局向け電子薬歴情報システム「とまと」を販売しております。「とまと」は、レセプトコンピュータ(以下、レセコン)から受信した処方箋データをもとに、薬剤師の服薬指導情報や患者の投薬情報を「薬剤服用歴(以下、薬歴)」としてデータベース管理し、薬剤分包/薬袋発行/服薬指導などの薬剤管理業務を支援するシステムです。

レセコンからの処方箋データを受信する際の接続インターフェースにはさまざまな仕様があり、これまでに「とまと」では「IBISS※2」等に対応してまいりましたが、今回、新たに「SIPS」への対応を追加いたしました。これにより、「SIPS」に準拠しているレセコンとの接続が可能となり、「とまと」の対応レセコン機種幅が更に広がりました。

※1:SIPS(Standard Interface of Pharmacy-System Specifications)
社団法人 福岡県薬剤師会が提案する薬局内コンピュータ間の連携システム
※2:IBISS(Iyaku-Bungyo Integrated Support System)
社団法人日本薬剤師会が開発した医薬分業統括支援システム

1. 電子薬歴情報システム「とまと」の特長

電子薬歴情報システムで包含すべき機能については、社団法人日本薬剤師会が制定した「電子薬歴に関するガイドライン」により要件が規定されています。そのため、機能面については、ガイドラインの「真正性、見読性、保存性」を遵守した機能サポートを行っています。

「とまと」の主な特長としては、以下の4点が挙げられます。

(1) 簡単な操作性

服薬指導業務は、患者と対話しながら進める必要があるため、即時性が求められます。「とまと」では、汎用ブラウザの機能を生かし、画面遷移操作をワンタッチで実現し、データ表示の即時性を実現しています。また、Web インターフェースの採用により、簡単な操作で服薬指導の入力を可能としています。

(2) メンテナンスの容易性

「とまと」は Web システムであるため、システム導入時や更新の際にサーバのプログラムを更新するだけで、他のクライアントPCでのプログラム更新は不要となります。そのため、クライアントPC毎にプログラムをセットアップする必要がありませんので、システムの構築や更新が容易に行えるというメリットがあります。

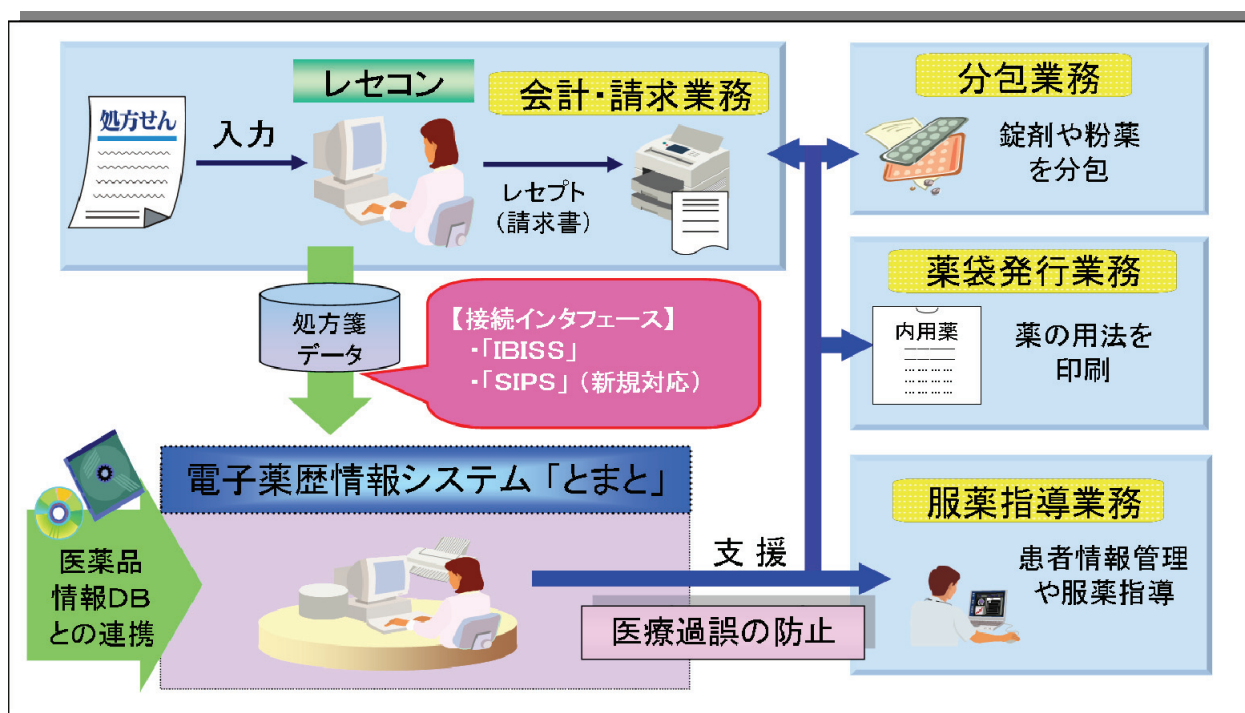
(3) システム拡張の容易性

「とまと」は、複数店舗に対応したデータベース構造、店舗間で情報を共有できるシステム構造を採用しています。そのため、チェーン店のように本部で各店舗のデータを集約する場合でも、本部側のデータベースに各店舗のデータベースを追加すれば、データの集約を行うことができます。また、各店舗で異なったメーカーのレセコンを使用していたとしても、薬歴サーバにてサポート済みのレセコン接続インターフェースであれば、データベースの統合も可能となります。

(4) レセコンと独立した電子薬歴情報

レセコンに付属する電子薬歴機能と違って、レセコンから独立して動作しますので、電子薬歴情報としての独立性を保つことができます。また、「IBISS」等のレセコン接続インターフェースに加え、今回、新たに「SIPS」にも対応しましたので、レセコンと電子薬歴情報システムの新規導入、および、他メーカーレセコンへの変更時における電子薬歴情報システム移行作業等の工数削減が可能となります。

2. 「とまと」システム構成概要図



3. 動作環境

(1) サーバ

No.	種別	動作環境及び推奨スペック
1.	前提OS	Windows Server 2003, Standard Edition R2
2.	前提ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> Oracle Database 10g Release 2 (10.2.0) for Microsoft Windows (32-bit) Microsoft Internet Information Service 6.0
3.	推奨ハードウェア	CPU : Pentium4 2GHz以上推奨 メモリ : 2GB以上推奨 HDD : 5GB以上 RAID構成推奨 (DBを含む)

(2) クライアント

No.	種別	動作環境及び推奨スペック
1.	前提OS	Windows XP Professional SP2 もしくは Windows Vista Business Edition SP1
2.	前提ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none">Internet Explorer 6.0 もしくは Internet Explorer 7.0Java プラグイン 1.4.2以降Adobe Reader 7以降
3.	推奨ハードウェア	CPU : Celeron 1GHz以上推奨 メモリ : 512MB以上推奨 モニター : LCM-TT171AD/S タッチパネル 推奨(手書き入力機能利用時)

4. 販売開始日

2009年3月2日

5. 提供価格

#	品名	形名	標準価格(税込)	備考
1.	電子薬歴情報システム「とまと」	P-TS0001	735,000 円	パッケージ本体、 ソフトウェアライセンス(3ユーザ分)
2.	電子薬歴情報システム「とまと」 追加ライセンス	P-TS0002	157,500 円	追加ソフトウェアライセンス (1ユーザ分)
3.	電子薬歴情報システム「とまと」 年間サポートサービス	M-TS0003	147,000 円	問い合わせ対応、障害調査(リモート)、 リビジョンアップ (期間:1年間)
4.	電子薬歴情報システム「とまと」 5年間一括サポートサービス	M-TS0004	441,000 円	問い合わせ対応、障害調査(リモート)、 リビジョンアップ (期間:5年間)

6. 販売目標

今後1年間で 1億円

7. お問い合わせ先

日立ビジネスソリューション株式会社 営業企画本部

TEL:045-224-6754 FAX:045-224-6719

E-mail: event@hitachi-business.com

製品紹介ページ: http://hitachi-business.com/products/package/customer_sales/tomato/index.html

■個人情報の取り扱いについて

本お問い合わせ先に送られる個人情報は、ご本人さま、またはお客さまの承諾なく以下に定める目的以外での利用や第三者への開示等はいたしません。

お問い合わせへの回答やご本人さま、またはお客さまに有益と思われるサービス、製品の情報をDM・電話等でご案内させていただく場合がございます。

配信停止・情報の訂正・削除等をご希望の方は、event@hitachi-business.comにご連絡ください。

8. 登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows XP、Internet ExplorerおよびWindows Vistaは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- OracleはOracle Corporationおよびその関連会社の登録商標です。
- Java、Solaris は、米国 Sun Microsystems, Inc. の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- 本文中に記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

日立ビジネスソリューション株式会社

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地8

電話 (045)224-6111(代表) FAX (045)224-6119

ホームページ <http://hitachi-business.com/>

